



ニュージーランド 旅の基本情報

基本情報

- 国土面積は日本やイギリスに近い
- 人口は約450万人
- 首都はウエリントン
- 公用語は英語、テ・レオ（マオリ語）とニュージーランド手話
- 危険な動物やヘビがない
- 電圧は230/240ボルト
- 渡航にともなう予防接種は不要



電圧は230/240ボルト、平ピン3本のコンセントを使用

通貨

ニュージーランド・ドル (NZD) が使用されています。主要クレジットカードが使用できます。最も普及しているのはビザとマスターカードです。

物品サービス税 (GST) は一律15%で、すべての商品やサービスの表示料金に含まれています。

時差

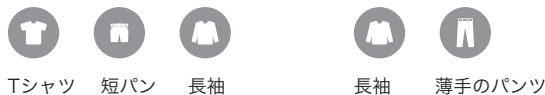
	標準時間	夏時間
ニュージーランド	+3時間	+4時間

*夏時間（デイライトセービング）は9月終わり頃から翌年4月始め頃まで。正確な期日は毎年異なります。

気候と服装

四季があり、概ね温暖な気候です。天候の急変にも対処できるよう準備しておきましょう。特にアウトドア・アクティビティを予定している場合は暖かい服装を用意してください。

夏 (12月~2月) 14°C~28°C 秋 (3月~5月) 10°C~24°C



Tシャツ 短パン 長袖 長袖 薄手のパンツ

冬 (6月~8月) 9°C~20°C 春 (9月~11月) 12°C~22°C



パンツ ジャケット 手袋 保温性衣料 羽織りもの ジャケット 薄手のパンツ

ニュージーランドの陽射しはとても強いので、日焼け防止指数の高い日焼け止めを携帯し、サングラスや日除け用の帽子を着用してください。



オークランド



ヴィクトリア山 (ウエリントン)



クライストチャーチ

ニュージーランドへの入国

- ・ニュージーランドは様々な目的で訪れる人々を歓迎し、この国を訪れるからには、よい思い出をたくさん作ってもらいたいと願っています。必要な準備をととのえてご出発ください。
- ・ニュージーランドに到着すると、まず入国審査があります。ここで、滞在日数プラス3ヶ月以上の残存期間がある有効なパスポートを提示します。
- ・2019年10月1日より、ビザ免除国からの訪問者はニュージーランドに来る前にETA（電子渡航認証）の手続きが必要になります。入国管理およびビザに関する情報はwww.immigration.govt.nz を参照してください。
- ・ニュージーランドでは、特有の環境を守るため、持ち込みが禁止されている物品があります。検疫上何らかのリスクに関連するものはすべて自主的に申告しなければなりません。主に注意が必要なのは、食品、植物、動物製品、アウトドアレジャー・スポーツ用品などです。違反した場合は罰金を課される可能性があります。詳しくは[こちらのバイオセキュリティご案内ビデオ](#)をご覧ください。





見どころとアクティビティ

- ・豊かな歴史と文化、ユニークな地形に恵まれたニュージーランドでは、多彩な見どころとアクティビティが楽しめます。
- ・アドベンチャースポーツや究極の体験に挑戦したい方は、どんな願いも叶う一生に一度の旅ができます。
- ・のんびりとリラックスしたい方は、温泉やワイナリーに立ち寄りながら寛ぐとよいでしょう。
- ・i-SITE は全国に80カ所のネットワークを有するニュージーランドの公式観光案内所です。詳しくは www.newzealand.com/jp/visitor-information-centre をご覧ください。
- ・クォールマークはニュージーランド観光業界の公式な品質保証制度です。この制度により質の高い観光関連商品が選びやすくなります。詳しくは www.qualmark.co.nz をご覧ください。

宿泊施設

- ・ニュージーランドには、ラグジュアリー・ロッジ、ホテル、モーター、アパートメント、ベッド・アンド・ブレイクファスト（B&B）など、幅広い宿泊施設があるので、予算に合わせて選べます。

国内での移動

-  ニュージーランド全国を網羅する国内線のネットワークがあります。一番お得な航空運賃を探すなら、十分に前もって予約しましょう。
-  鉄道は、主要都市を結ぶ路線と大都市近郊の路線のほか風光明媚な列車の旅が楽しめる世界的に有名な観光鉄道も運行されています。
-  北島と南島を結ぶ旅客フェリーはウエリントン～ピクトン間で運航されています。所要時間は約3時間30分です。
-  自分で運転するセルフドライブは、ニュージーランドの旅にぴったりです。変化に富む自然の景観やドラマチックな地形など、見どころを間近に楽しめます。世界の大手レンタカー会社は大抵、ニュージーランド各地に営業所を置いています。

ニュージーランドで運転する場合は、特有の道路状況や交通規則などに慣れることが重要です。運転免許についても条件を確認しておきましょう。詳しい情報は www.nzta.govt.nz を参考にしてください。

